

基本情報

科目名	教育実習（事前事後指導を含む）
時間割コード	0440901501
ナンバリングコード	
開講所属	看護福祉学部鍼灸スポーツ学科
ターム・学期	2024年度 第1学期
曜限	他
開講区分	通年
単位数	3.0
学年	4
主担当教員	未定
科目区分	卒業要件外の科目 要件外
必選区分	選択

担当教員情報

教員名
柴田 恵子、古江 佳織、水間 宗幸、未定、國木 孝治、日比 眞一、定方 太希、松崎 美枝

詳細情報

授業の目的・到達目標	1．本学における教職課程で学んだ理論をもとに、学校現場における教育の実践的経験を通して、高校教諭に必要な資質や専門性、実践的指導力をもつことができる。 2．教育実習をとおして、「こころ」豊かな人間性を培い、生涯に亘って専門性を追求し自己研鑽に努める能力の必要性を確認する。
履修上の注意事項	・高校教諭1種免許状の取得希望者のみ。履修に当たっては教職課程履修細則が適用されるので、よく確認すること。 ・実習生としての自覚（整容等を含む）と言動で臨むこと ・実習へ向けて、積極的な準備及び十分な取り組みをすること ・事前準備、事後の復習については担当者の指示に従うこと。 ・事前事後学修に要する時間は各2時間である。授業ではアクティブラーニングを活用し展開する。
評価方法	実習校における評価（70％）、実習録・実習終了レポートによる評価（10％）、事前事後指導における平常の評価（態度、意欲、授業参加等）、事前事後指導におけるレポートによる評価（20％） なお、事前事後指導、本実習のすべてにおいて、無断欠席は認められない。
テキスト	実習要項及び資料を配付する。
参考文献	適宜紹介する。
実務経験のある教員による授業の有無	有
実務経験・実務経験を活かした教育内容	保健体育教員の経験を生かし、授業や学級経営などへ専門的内容をもって指導を行なう。
アクティブ・ラーニング及びICTを取り入れた授業の実施	電子黒板や授業支援アプリを利用して模擬授業の指導を行なう。 また模擬授業では、グループ内で協議し互いの実施計画から実施、評価を行って自主的な取り組みを行なう。

授業計画

授業計画
1. 事前指導（3年次～4年次実習前） 教育実習の意義・心得、実習の内容や過程の理解、教育現場の事前理解、指導案の作成、実習に必要な知識・技術・技能の獲得、及び実習校の確定とその手続き、実習校との打ち合わせにかかわる実務的な指導 2. 教育実習（4年次、2週間） 実習校の指導のもとで実習を行う 3. 事後指導（4年次、実習後） 実習に関する反省と指導―体験内容の相互共有により実習経験の充実・深化をはかる。また終了レポートの作成、自己評価、体験発表、討論会等を行う。 ＊なお、事前事後指導については、別途指導計画表を配布する。とくに3年次は専門の実習の関係で、事前指導の日程は、変則的に組まれるので注意すること。初回のガイダンスで詳細に説明する。事前事後学修に必要な時間は各2コマで、各自、計画的に学習すること。

No.	内容（担当）	事前・事後学修	備考
該当するデータはありません			

基本情報

科目名	教育実習（事前事後指導を含む）
時間割コード	0440901601
ナンバリングコード	
開講所属	看護福祉学部鍼灸スポーツ学科
ターム・学期	2024年度 第1学期
曜限	他
開講区分	通年
単位数	5.0
学年	4
主担当教員	未定
科目区分	卒業要件外の科目 要件外
必選区分	選択

担当教員情報

教員名
柴田 恵子、古江 佳織、水間 宗幸、未定、國木 孝治、日比 眞一、定方 太希、松崎 美枝

詳細情報

授業の目的・到達目標	本学における教職課程で学んだ理論をもとに、学校現場における教育の実践的経験を通して、高校教諭に必要な資質や専門性、実践的指導力をもつことができる。教育実習をとおして、「こころ」豊かな人間性を培い、生涯に亘って専門性を追求し自己研鑽に努める能力の必要性を確認する。
履修上の注意事項	・中学校、高校教諭1種免許状の取得希望者。履修に当たっては教職課程履修細則が適用されるので、よく確認すること。 ・実習生としての自覚（整容等を含む）と言動で臨むこと ・実習へ向けて、積極的な準備及び十分な取り組みをすること ・事前準備、事後の復習については担当者の指示に従うこと。 ・事前事後学修に要する時間は各2時間である。授業ではアクティブラーニングを活用し展開する。
評価方法	実習校における評価（70％）、実習録・実習終了レポートによる評価（10％）、事前事後指導における平常の評価（態度、意欲、授業参加等）、事前事後指導におけるレポートによる評価（20％） なお、事前事後指導、本実習のすべてにおいて、無断欠席は認められない。
テキスト	実習要項及び資料を配付する。
参考文献	適宜紹介する。
実務経験のある教員による授業の有無	有
実務経験・実務経験を活かした教育内容	保健体育教員の経験を生かし、授業や学級経営などへ専門的内容をもって指導を行なう。
アクティブ・ラーニング及びICTを取り入れた授業の実施	電子黒板や授業支援アプリを利用して模擬授業の指導を行なう。 また模擬授業実施に関しては、グループ内で協議し、互いの実施計画から実施、評価を行って自主的な取り組みが行えるようにする。

授業計画

授業計画
1. 事前指導（3年次～4年次実習前） 教育実習の意義・心得、実習の内容や過程の理解、教育現場の事前理解、指導案の作成、実習に必要な知識・技術・技能の獲得、及び実習校の確定とその手続き、実習校との打ち合わせにかかわる実務的な指導
2. 教育実習（4年次、3週間） 実習校の指導のもとで実習を行う
3. 事後指導（4年次、実習後） 実習に関する反省と指導―体験内容の相互共有により実習経験の充実・深化をはかる。また終了レポートの作成、自己評価、体験発表、討論会等を行う。 * なお、事前事後指導については、別途指導計画表を配布する。とくに3年次は専門の実習の関係で、事前指導の日程は、変則的に組まれるので注意すること。初回のガイダンスで詳細に説明する。事前事後学修に必要な時間は各2コマで、各自、計画的に学習すること。

No.	内容（担当）	事前・事後学修	備考
該当するデータはありません			

基本情報

科目名	教職実践演習（中・高）
時間割コード	0440901701
ナンバリングコード	
開講所属	看護福祉学部鍼灸スポーツ学科
ターム・学期	2024年度 第2学期
曜限	他
開講区分	第2学期
単位数	2.0
学年	4
主担当教員	未定
科目区分	卒業要件外の科目 要件外
必選区分	選択

担当教員情報

教員名
柴田 恵子、古江 佳織、古城 玲子、水間 宗幸、未定、國木 孝治、日比 眞一、定方 太希、松崎 美枝

詳細情報

授業の目的・到達目標	これまでの履修内容を統合することで確かな実践的指導力を身につける。具体的には、使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項、社会性や対人関係能力に関する事項、幼児・児童・生徒理解や学級経営等に関する事項、教科・保育内容等の指導力に関する事項、に関する知識・技術を修得し、実践が行えるようになる。本科目を履修することで「こころ」豊かな人間性を培い、生涯に亘って専門性を追求し自己研鑽に努める能力の必要性を確認する。
履修上の注意事項	・実習生としての自覚（整容等を含む）と言動で臨むこと ・実習へ向けて、積極的な準備及び十分な取り組みをすること ・事前準備、事後の復習に関しては担当者の指示に従うこと。 ・授業後は、行った演習を振り返り記録しポートフォリオを作成すること。 ・事前・事後学習に要する時間は各2時間である。授業においてはこれまでの学習経験を活かしたグループワーク、討議、発表を行う（アクティブラーニング）。
評価方法	授業態度（30％）、ポートフォリオを通しての評価（50％）、プレゼンの評価（20％）
テキスト	新しく購入するものは特になし。これまで使った教科書や資料を利用する。
参考文献	随時、紹介する。
実務経験のある教員による授業の有無	有
実務経験・実務経験を活かした教育内容	担当者のほとんどが、学校教員や看護師などの実務経験者であり、生徒指導や学級経営に関するロールプレイや模擬授業等にそれらの専門性を生かして指導を行なう。
アクティブ・ラーニング及びICTを取り入れた授業の実施	・これまでの教職に関する科目・教科に関する科目の履修状況や教育実習での振り返りを基に、自己の課題を見つけ課題解決のための目標設定、解決方法の選択、そして課題解決して行くというプロセスを個人及びグループで行なっていく。 ・キャンパススクアに履修カルテとして蓄積された情報を活用したり、ポートフォリオ作成もweb保管する。 また、グループワークや模擬授業では電子黒板やロイロノートを活用する。

授業計画

授業計画
該当するデータはありません

No.	内容（担当）	事前・事後学修	備考
該当するデータはありません			